

平成29年度第1回総合分析実験センターセミナー

# 遠心機安全教育セミナー

遠心機は、使い方が簡単と思われがちですが、特にロータの取り扱いについて間違っているケースが多く見られる機器です。間違った使い方を続けると機器の損傷や機器寿命の短縮につながるばかりか、ときには危険な事故につながることもございます。本セミナーで遠心機ロータの安全な取扱方法をマスターし、遠心機を長く安全にご使用ください。

日時・場所： 平成29年6月8日(木)

第1部 医学部院生研究棟2階2287室 セミナー室

13:30～14:30

第2部 医学部基礎研究棟3階2326室

(1)高速冷却遠心機 14:30～15:00

(2)超遠心機 15:15～15:45

演 者： 小林俊博氏 (ベックマン・コールター株式会社)

## プログラム

第1部 遠心機ロータを不適切に取り扱った場合の例

遠心機ロータの安全な使用方法

- サンプルバランスを正しくとる
- サンプル密度を考慮して使用する
- ロータ本体、フタ、バケットを正しくセットする
- チューブ、アダプタ、ツールを正しく使う
- 適切にメンテナンスされているロータを使う

第2部 ハンズオントレーニング

- 実機を用いた使用方法の説明



問い合わせ先： 機器分析部門 栗山 (内線:2404, PHS:2656)